

# スイヨウUPプライマー

## 水性1液エポキシ樹脂錆止め塗料

### ★特長★

#### 1. 火災の危険や環境汚染が少ない

完全水希釈性で危険物に該当しませんので、引火・爆発など火災の危険が無く、VOC対策に最適です。

#### 2. 有害物質を含まない

クロム・鉛などの重金属を含みません。

#### 3. すぐれた防錆力

溶剤型1液エポキシ樹脂塗料(弊社品UPプライマー)や電着塗料に匹敵する、すぐれた防錆力を有しています。

#### 4. すぐれた各種素材との付着性

鋼板・黒皮鋼板・鋳物など鉄はもちろん、アルミ・ステンレス・ブリキなどの非鉄金属にも幅広くすぐれた付着性があります。

#### 5. 優れた乾燥性

乾燥が早く、夏場1.5時間、冬場4時間で各種上塗りが塗装可能です。

#### 6. 幅広い上塗り適合性

フタル酸・アクリル・エポキシ・ウレタンなど、幅広い上塗り塗料が使用可能です。

#### 7. 幅広い旧塗膜への付着性

水性塗料ですので旧塗膜を侵す心配がなく、フタル酸・エポキシ・ウレタン・アクリル・粉体など、幅広い上塗り適合性があります。

### 有害性表示について

消防法危険物区分	非該当
危険物商品名	—
危険等級	—
有機溶剤中毒予防規則区分	第2種有機溶剤
労働安全衛生法有害物表示	ブチルセロソルブ 5~10%
毒物及び劇物取締法による表示	非該当
ホルムアルデヒド放散量	測定限界以下
トルエン・キシレン	不含有

### 塗料性状

色	: グレー
容量	: 16kg
加熱残分	: 51%
粘度	: 72±5KU/25℃
密度	: 1.25±0.05(g/cm <sup>3</sup> /25℃)
PH	: 8±1

### 各種素材との付着性

素材	可否	素材	可否
鋼板	◎	アルミ	◎
黒皮鋼板	◎	ステンレス	◎
鋳物	◎	ぶりき	○
ペンタタイト鋼板	◎	真鍮	○
ボンデ鋼板	◎	銅	○
熔融亜鉛メッキ鋼板	△		

### 乾燥性

	5℃	20℃	30℃
指触乾燥	30分	15分	10分
半硬化乾燥	60分	30分	15分
塗装間隔(時間)	4	2	1.5

### 旧塗膜への付着性

旧塗膜	可否	旧塗膜	可否
合成樹脂調合ペイント	◎	焼付マミン樹脂塗料	○
アルキド樹脂塗料	◎	焼付アクリル樹脂塗料	○
エポキシ樹脂塗料	◎	アクリルエマルジョン樹脂塗料	◎
アクリル樹脂塗料	◎	エポキシ粉体塗料	○
ポリウレタン樹脂塗料	◎	カチオン電着塗料	◎

### 耐塩水噴霧性 168時間 35℃ 5%塩水



スイヨウ  
UPプライマー



UPプライマー  
(溶剤系)

### 各種上塗り塗料の適合性

上塗り塗料	可否	上塗り塗料	可否
合成樹脂調合ペイント	◎	フッ素樹脂塗料	◎
アルキド樹脂塗料	◎	焼付マミン樹脂塗料	◎
エポキシ樹脂塗料	◎	焼付アクリル樹脂塗料	◎
アクリル樹脂塗料	◎	アクリルエマルジョン樹脂塗料	◎
ポリウレタン樹脂塗料	◎		

## 塗膜性能試験結果

項目	規格	結果
容器の中での状態	かき混ぜたとき、堅い塊が無く一様になること	合格
塗装作業性	はけ塗りで塗装作業性に支障があってはならない	合格
乾燥時間(表面乾燥性)	8時間以下	合格
塗膜の外観	塗膜の外観が正常であるものとする	合格
上塗り適合性	上塗りに支障があってはならない	合格
耐屈曲性	直径6mmの折り曲げに耐えるものとする	合格
付着安定性	剥れを認めないものとする	合格
耐複合サイクル防食性	塩水噴霧試験(30±2°C)0.5h→湿潤試験(30±2°C 95±3%RH)1.5h→熱風乾燥試験(50±2°C)2h→温風乾燥試験(30±2°C)2hを1サイクル(6時間)とし36サイクルの試験に耐えるものとする	合格
防錆性	24ヶ月の試験で塗面に錆がなく、塗膜をはがしたとき錆の程度が見本品に比べて大きくないものとする	合格

試験板作製方法 ・試験板 ミガキ軟鋼板(#240 サンドペーパー研磨/溶剤脱脂)  
乾燥膜厚 30~35μm ・室温乾燥 7日間

## 標準塗装仕様書

工程	塗料名	塗装方法	希釈率 (質量%)	塗付量 (g/m <sup>2</sup> )	乾燥膜厚 (μm)	塗装間隔
素地調整	油分・錆・水分・ほこりのない清浄な面にしてください。					
下塗り	スイヨウ UPプライマー	ハケ・ローラー	0~5	150	30	1.5 (夏場) 4 (冬場)
		エアレス	0~5	180		
		エアースプレー	5~10	210		
		浸漬	8~12	120		
上塗り	別表の適合上塗り塗料を塗装 (上塗り塗料は各パンフレット参照)					

### ※注意事項

- ・単膜で水に触れた場合、塗膜の表層で白化が発生します。
- ・被塗物にグリス・油等が存在すると、塗膜のハジキ・付着不良等の塗膜異常が発生します。脱脂作業は十分に行ってください。

### 取扱い及び保管上の注意

1. 屋内作業場所では局所排気装置を設けてください。
2. 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
3. よくフタをし、40°C以下で子どもの手の届かない一定の場所に保管してください。
4. 容器は中身を使い切ってから破棄してください。
5. 水性塗料ですので冬季凍結しないように5°C以上で保管してください。
6. 缶の持ち運びの際には、手環はグリップ部を正しく持ち、垂直に持ち上げる様に取り扱ってください。
7. 容器を切って使用する場合は、手を切る恐れがありますので保護手袋等を使用してください。

### 緊急時及び応急処置

1. 容器からこぼれた場合には、砂等を散布した後に処理してください。又、容器等に付着した塗料はウエス等で拭き取り、破棄してください。
2. 皮膚に付着した場合は、ただちに多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化のあるときは医師の診察を受けてください。
3. 蒸気・ガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
4. 目に入った場合は、多量の水で洗い、又誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診察を受けてください。

### 廃棄上の注意

1. 廃塗料・塗料カス・廃溶剤・容器などの廃棄物は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等の定めに基づいた処理業者に委託してください。



Min Tech + Future

**川上塗料株式会社**

特約店

本社	〒661-0001	尼崎市塚口本町二丁目4番1号	06-6421-6325 (代)
営業所	仙台	022-782-8250	金沢 076-231-1907
	北日本	024-959-4777 (代)	大阪 06-6421-6363 (代)
	東京	03-5661-1501 (代)	広島 082-293-6868 (代)
	浜松	053-412-1000	九州 092-541-3461 (代)
	名古屋	052-501-8211 (代)	

ホームページアドレス

<http://www.kawakami-paint.co.jp/>